

ASEAN+3緊急米備蓄（APTERR）協定の概要

協定本体

- 大規模災害等の緊急時に人道的な観点から対処することを目的とした緊急米備蓄を設立。
- 緊急米備蓄は、イヤマーク（申告）備蓄と現物備蓄から構成され、各国は一定量のイヤマーク（申告）備蓄を行う。
- 各国の拠出により、緊急米備蓄を運営するための基金を設立。
- 理事会及び事務局を設置。

附属書 1 ASEAN+ 3 各国のイヤマーク数量

日本	25万トン
中国	30万トン
韓国	15万トン
アセアン各国の合計	8.7万トン

附属書 2 基金への拠出額

- 総額400万ドル規模の基金を5年間で造成。

日本、中国、韓国	それぞれ100万ドル
アセアン各国の合計	100万ドル
- 基金が造成されるまでの当初5年間の運営経費を各国が毎年拠出。

日本、中国、韓国	それぞれ7万5千ドル
アセアン各国の合計	7万4千ドル

附属書 3 理事会への付託事項

実施細則の策定等理事会の役務を規定。